

とっとり県政だより

2021(令和3)年1月号 通巻729号 毎月1日発行 各世帯配布

2021

(新春座談会)左から鳥取大学医学部教授 景山誠二さん、スイコー(株)代表取締役社長 増田純吾さん、鳥取県知事 平井伸治、皆生つるや専務取締役 宇田川智恵さん、(公社)鳥取県医師会会長 渡辺憲さん



目次

P2 特集

**新春座談会
対策講じて次のステージへ**
～新型コロナ乗り越え、展望新たに～

P6 県政トピックス

- 感染症の同時流行に備える

円滑な除雪にご協力を

除雪は、通勤・通学路確保のため、深夜から早朝に行われます。騒音、震動でご迷惑をおかけしますが、ご理解と以下のご協力をお願いします。

- 路上駐車はしない(除雪作業の妨げ)
- 車道へ雪出しをしない(路面を凸凹にし、危険)
- 道路沿いの樹木伐採(積雪による倒木が除雪の妨げ)
- 自宅前の雪かきは家族や近所で協力

<https://www.pref.tottori.lg.jp/270911.htm>



DATA

県人口/551,133人(男 263,541人、女 287,592人)
世帯数/221,543世帯(2020年11月1日現在推計)

対策講じて次のステージへ

新型コロナ乗り越え、展望新たに



昨年は新型コロナウイルス感染症が全世界で大流行し、その対応に明け暮れた一年。私たちの暮らしは、大きな変化を強いられました。これまでの影響や感染拡大を見据えて行った取り組みなどを振り返りつつ、生活様式・働き方の見直し、コロナ収束後の展望などについて、鳥取県知事と県内のさまざまな分野で活躍される方々が共に語り合いました。

新春座談会

知事 皆さん、あけましておめでとうございます。去年は新型コロナウイルスで

明けて、新型コロナウイルスで暮れるという一年でした。経済や社会が混乱する中、県民・関係者の皆さんのお力添えがあり、鳥取県は、感染拡大を全国最少レベルに食い止めることができました。一方、この時代だからこそ、ワーケーション(※1)など、新たな地方の生かし方が脚光を浴びています。今年も、皆さんと一緒に新型コロナウイルスを収め、新たな展望を開くよう、まい進してまいります。

景山 鳥取大学医学部で、ウイルス感染症対策を専門に研究しています。

増田 企業に事務用品・機器を販売しています。「新しい働き方の創造と提案」をテーマに、取引先のIT活用やオフィス環境の整備に取り組んでいます。

宇田川 皆生温泉の旅館「皆生つるや」のおかみをしています。コロナ禍でもお客さまに安心して飲食・観光を楽しんでもらえるサービスの提供に努めています。

渡辺 県医師会の会長です。コロナ禍においては、県と連携して地域医

療と県民の健康を守る活動を行っています。

司会 まず景山さん、新型コロナウイルス感染症についての分析をお聞かせください。

景山 新型コロナウイルス感染症が世界で初めて認知されたのは、2019年12月31日。このとき私は、2009年の新型インフルエンザを思い出しました。ただその際には、薬やワクチンがすぐにあつた。それが大きな違い。新型コロナウイルスは全く打つ手なく始まりました。

知事 国内では最初の症例が昨年1月16日に見つかり、鳥取県ではその日のうちに相談窓口を開設し、21日には新型コロナウイルスの全庁体制を構築しました。高齢化が進み医療機関の数も潤沢ではない鳥取県という危機感から、全国より先回りして体制を整えることとしました。私も景山さんと同じく、新型インフルエンザのときに県内でも感染が拡大した経験を念頭に置き、次々に対策を講じていったのです。

司会 渡辺さん、県内の新型コロナウイルス検査・医療体制について教えてください。

(※1)ワーク(仕事)とバケーション(休暇)を組み合わせた言葉。観光地やリゾート地などで休暇を過ごししながら、普段とは違う場所で働くこと。

全国にも誇れる医療提供体制

—— 渡辺さん



コロナを収め、輝かしい年に

—— 平井知事

渡辺 当初は「発熱・帰国者・接触者相談センター」を通して検査を行う仕組みでしたが、昨年11月に体制が変わり（6頁参照）、現在はおかかりつけ医が診療・検査を行っています。新型コロナウイルスに対応できる県内の医療機関は、人口10万人当たり約50カ所。これは全国で1、2位を争う高水準です。陽性患者の入院病床も医療機関が連携し、十分確保できています。

知事 313床の入院先を確保していますが、人口当たりの病床数では全国的に見ても非常に多く、医療機関の協力のおかげです。また、PCR検査は、濃厚接触者だけでなく、接触者にも範囲を広げて幅広く実施。その日のうちに検査結果を出し、陽性者は即、入院へ。関係者も翌日までに、しらみつぶしに

検査を行う。他地域と異なり、スピード感ある対応で、感染者数を最小限に抑えることができました。

司会 昨年4月に出された緊急事態宣言。旅館・宿泊業への影響は大きかったですね。

宇田川 昨年4月から2カ月ほど休業を余儀なくされました。皆生温泉の開発100周年を記念した事業も大部分は中止に。その間、新型コロナウイルスに関する勉強会をし、感染拡大予防ガイドラインに沿ったおもてなしをシミュレーションして、マニュアルを作りました。私たち旅館・宿泊業はお客さまの安全が第一。感染予防を丁寧に説明し、気持ちよく旅の思い出を持ち帰ってもらえるよう努めています。

知事 休業期間を無駄にすることなく、しっかりと感染予防の対策を整え、皆生温泉エリアは「安心観光・飲食エリア」として宣言されました。県内の旅館や土産物店では一切感染が広がらなかったのは、その努力のたまものです。



鳥取県知事

司会 増田さん、コロナ禍ではオンライン会議やテレワーク(※2)が注目されました。

増田 取引先からイベント・セミナーのオンラインでの開催相談が相次ぎ、開催をサポートしました。また、当社ではライフステージ(年代別の生活状況)に合わせた働き方を目指し、3年前に在宅勤務制度を導入したため、国の緊急事態宣言前に、全社員がスムーズに在宅勤務に移行。この経験を生かし、取引先に対して制度やIT環境整備の支援ができました。

知事 新型コロナを機に、テレワークでも仕事ができることが分かりました。テレワーク導入を県も支援



皆生つるや 専務取締役

しており、これから多くのニーズが生まれてくると期待しています。

司会 次に、新型コロナ収束に向けての動きや、コロナ収束後の展望について伺います。景山さん、全世界で新型コロナワクチンの開発が進められていますが、その状況は。

景山 感染症対策の3つの柱は、感染経路対策、ワクチン、治療薬です。感染経路を断つ対策を行ってきましたが、やはりワクチンは最重要課題。少なくとも開発に5年かかるころ、いままさに導入される前の段階まで来ています。わずか1年で開発されるのは奇跡的。日本では、今年開催される東京オリンピックに向けて、準備が整っていくと思

最重要のワクチンはもうすぐ

います。

知事 確かに人類にとって朗報ですね。鳥取県の最大の目標は、新型コロナで一人の命も失うことなくワクチンにたどり着くこと。それができれば、県民の大勝利です。

司会 ワクチンが開発された場合、県民への接種体制は。

渡辺 季節性インフルエンザワクチンの接種体制が、そのまま新型コロナワクチンの接種体制につながります。ただ、開発が進んでいるコロナワ

「安心観光・飲食エリア」を宣言

県内の観光地・飲食店街の団体と県、市町村が連携し、安心して観光や飲食を満喫できるエリアを創出します。各団体は、エリア内の全ての事業所で感染予防の対策が徹底されていると判断した場合、「安心観光・飲食エリア」を宣言。宣言後も、団体自ら、また県と市町村が定期的に事業所を点検し、感染予防が継続されているかを確認します。エリアの利用者にも感染予防を呼びかけていますので、ご協力ください。

安心観光・飲食エリア

大山寺、鳥取砂丘、皆生温泉、若桜氷ノ山、はわい温泉、東郷温泉の5エリア

問 鳥取県コロナに打ち克つ新しい県民生活推進本部

☎0857-26-7656

☎0857-26-8111

<https://www.pref.tottori.lg.jp/293226.htm>



クチンは凍結保存が必要で、輸送、保存体制などしっかりした対応が重要。加えて、かかりつけ医が患者の健康管理に関わり、医療従事者と県民が両輪となって、健康を守る行動を続けていきたいです。

知事 ワクチン接種に向けて、県は流通の確保や計画的配備などが円滑に進むよう、市町村、県医師会と一緒にになり、県民の皆さんが安心して環境を作っていきます。

司会 増田さん、新型コロナで働き方も多様化しています。

増田 昨年、ワーケーションと副業のセミナーをオンラインで開催しま

—— 景山さん

(※2) ICT(情報通信技術)を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方。



公益社団法人鳥取県医師会 会長

親しき仲にもマスクあり!

年末年始は、懇親会や帰省など人と会う機会が多くなります。親しい間柄であっても密を避け、会話をするときはマスクの着用を。着用が自分と周囲の人をウイルスから守ります。また、引き続き「新型コロナ克服3カ条」(※3)を生活に取り入れて感染予防に努めましょう。

(※3)①人と人 間が愛だ ②三つもの密だとミスだ ③幸せは予防で呼ぼう

☎ 鳥取県新型コロナウイルス感染症対策本部
☎0857-26-7799 ☎0857-26-8143
<https://www.pref.tottori.lg.jp/item/1228190.htm>



鳥取大学医学部 教授



スイコー(株)が本社に開設した誰でも使える coworkingスペース(※4)。Uターン者や個人事業者をつなぐ機会を提供している(写真提供=増田さん)



スイコー株式会社 代表取締役社長

した。反響が多く、多様な働き方への関心の高まりを実感しました。また、県内14社が16人の副業人材を募集したところ、全国から約1400人が応募。東京から離れた鳥取県に興味を持っている人が多くいます。今後、地方の人材が不足する中、都市部の知見を持った人材を活用することで、地方企業の活性化、全国に打って出るチャンスが拡大していく可能性を感じています。

知事 今は、インターネットさえあればどこでも仕事ができます。移住しなくても副業やテレワークなど多様な働き方が可能。県内企業も

多様な人材を集めるチャンス 対策万全に新しい余暇を提案

増田さん

宇田川さん

都市部の魅力的な人材を獲得し、産業に活力を与えることができます。アフターコロナは第二の地方創生の原動力になると期待しています。

司会 宇田川さん、今後の観光業の展望は。

宇田川 鳥取県は、海あり山あり。さらに他の温泉地と違い、サイクリングやパラグライダーなど体験型の観光が充実しています。豊かな食材のほか、自然を最大限生かしたレジャーなど、新しい余暇の過ごし方を提案していきたいですね。

知事 自然と共生して楽しむ旅のスタイルは、都市型のリゾートとは違った山陰型のリゾートとして鳥取県を生まれ変わらせる契機になります。県としても応援し、盛り上げていきます。今年1年が、新型コロナウイルスから次のステージへと、鳥取県が輝き、県民の皆様にとっても輝かしい年になることをお祈り申し上げます。

司会/鳥取県統轄監 小林綾子

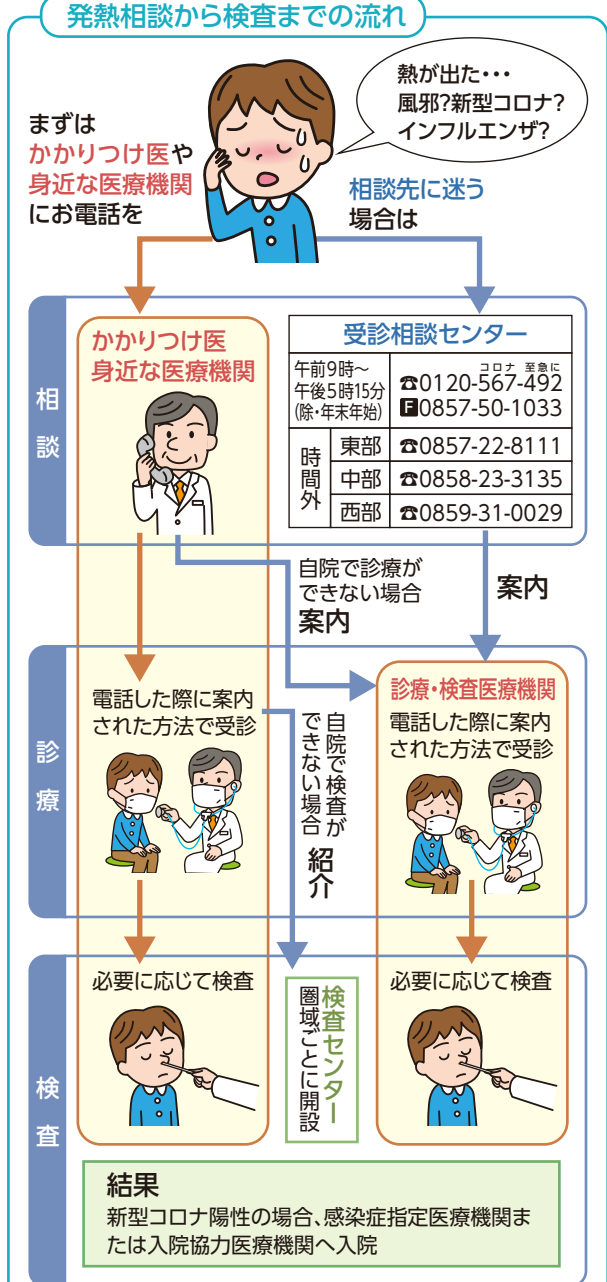
(新春座談会は昨年11月23日に開催しました。)

(※4)個人事業者や特定の職場を持たずに働く人などが集まって、作業場所や会議室などを共有しながら仕事を行うオープンな場所。



発熱は「かかりつけ医」に相談を ～感染症の同時流行に備える～

発熱相談から検査までの流れ



■新型コロナ陽性者との接触者の相談窓口

陽性者と接触歴がある、接触した可能性があるなどの心配がある場合は、最寄りの保健所（接触者等相談センター）に相談してください。

地区	電話	ファクシミリ(平日のみ)
東部	0857-22-5625	0857-20-3962
中部	0858-23-3135	0858-23-4803
西部	0859-31-0029	0859-34-1392

※対応時間：午前8時30分から午後5時15分

新型コロナウイルスの流行後、初めて迎える今冬は、季節性インフルエンザとの同時流行に注意が必要です。発熱や咳などの症状が出たら、まずはかかりつけ医に相談してください。かかりつけ医がいない場合は「受診相談センター」に連絡いただくと、お近くの医療機関や受診の方法などを案内します。

新型コロナウイルス、インフルエンザ、風邪、いずれも感染すると、発熱、喉の痛みや咳、体のだるさなど、よく似た症状が出ます。これらの症状から何に感染しているかを判別するには検査が必要です。増加が見込まれる発熱患者の相談に備え、県は昨年11月、保健所を介して医療機関へつなげる仕組みから、直接かかりつけ医や地域の医療機関で受診できる体制に変更しました。（左欄参照）

各医療機関では、新型コロナやインフルエンザなどへの感染が疑われる人の診察を、ほかの患者と時間や場所を分けて行っています。対応は医療機関ごとに異なるので、必ず受診前に電話やファクシミリなどで確認してください。また、受診の際はマスクを着用し、公共交通機関の利用はなるべく避けましょう。新型コロナウイルスもインフルエンザも予防の基本は、小まめな手洗いとマスクの着用など。難局を乗り切るためには一人一人の予防継続が大切です。（下欄参照）

感染症の予防方法

新型コロナウイルスもインフルエンザも予防の方法は同じ。引き続き、一人一人が感染予防に努めましょう。

■出掛けるときは

- マスクを着用
- 小まめに手洗い・消毒
- 3密（密閉・密集・密接）を避ける

■抵抗力を付ける

- 栄養バランスの取れた食事を1日3食しっかりと
- 適度な運動
- 十分な休養と睡眠



問 鳥取県新型コロナウイルス感染症対策本部 ☎0857-26-7799 📠0857-26-8143

✉kenkouseisaku@pref.tottori.lg.jp <https://www.pref.tottori.lg.jp/289705.htm>





読者の声 (11月号の意見・感想から)

- 小中学生の子どもがいるので、GI GAスクール構想の記事は興味深く読みました。これからの取り組みも気になります。(30代)
- 新型コロナは誰でも感染する可能性があり、ひとごとではないです。人権相談窓口があるのはありがたいですね。(50代)

- 特集で、建設業に従事する若者が減っていることを知り、驚きました。しかし、性別を問わず働きやすい労働環境に変化しつつあることに希望が持てました。(50代)
- 決済サービス「Pay-easy」の情報を読み、便利になるので使ってみようと思います。(40代)



11月号には1,488人からご意見をいただきました。ありがとうございます。これからもご意見、ご感想をお待ちしています。



県産品プレゼント

応募締め切り 1月20日(水) 必着

五味五色餅しゃぶパック (2個セット)【5名】



餅しゃぶは薄い板状の餅を、しゃぶしゃぶのようにだし汁に数回くぐらせて食べる料理。トチの実、エビ、ヨモギ、ユズ、いりごまの5種セットで、それぞれの味や風味、彩りが楽しめる逸品です。

まちやせいずいあん
町家清水庵(倉吉市堺町)
☎0120-418-483 F 0858-22-4779

応募方法 クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢と「県政だより」を読んだ感想・意見をお書きの上、次のいずれかの方法でご応募ください。

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。はがきなどに書かれた個人情報、感想・意見は、プレゼントの発送と「県政だより」記事作成の参考として使用し、これらの目的以外には使用しません。



- はがき 〒680-8570 鳥取県広報課「県産品プレゼント」
- 電子メール dayorip@pref.tottori.lg.jp
- 県ウェブサイト応募フォーム
<https://www.pref.tottori.lg.jp/dayorip/>



発熱や咳などの症状が出たら、まずは〇〇〇〇〇〇に相談してください。
〇に入る文字は次のうちどれでしょう。

ヒントは
6頁

- ①耳鼻咽喉科医 ②放射線治療医 ③かかりつけ医

◎11月号のクイズの答えは「①スクール」でした。

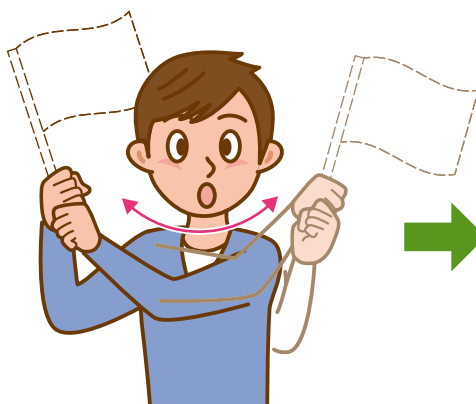


手話を覚えてみよう……「応援しています」

年が改まり、入試本番が目前に迫ってきました。頑張る受験生に激励の気持ちを伝えましょう。

勉強の合間や寒さで縮こまった体をほぐすのに、筋肉を伸ばす運動「ストレッチ」はいかがでしょうか。県は、「日常生活ストレッチ」を動画やDVDなどで紹介しています。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/item/1219750.htm>



両手拳を上下に置き、旗を振るように、ゆるやかな弧を描いて同時に左右に振り、



左手の立てた親指の背を右手のひらで前に押し出すように2回たく



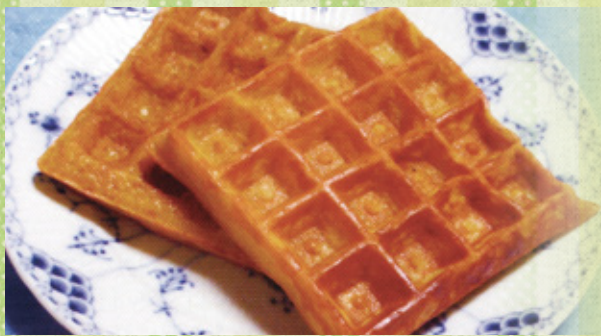
監修／公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会 ☎0859-30-3720 F 0859-30-3131 <https://torideaf.jp/>



ニンジンワッフル

野菜を手軽に摂取できるおやつです。
 手で割かずに、前歯でかじってみてください。

【協力】公益社団法人鳥取県栄養士会



【材料】(2人分)

米粉	150g	塩	ひとつまみ
ベーキングパウダー	2.5g	牛乳	200ml
ニンジン	100g	砂糖	25g
卵	2個	バター	50g

【作り方】

- ①ボウルに卵を割り、塩を加えて溶きほぐし、牛乳、砂糖を加えてよく混ぜる。
- ②米粉とベーキングパウダーを混ぜ合わせ、①に入れる。
- ③ニンジンをすりおろして②に入れる。溶かしたバターも加えて混ぜる。
- ④ワッフル型を熱して、焦がさないように焼き上げる。

歯・口腔の健康について

<https://www.pref.tottori.lg.jp/hanokenkou/>



2020年4月から食べる力を育むレシピを掲載中。

県職員給与の状況を公表中

県職員の給与は、県人事委員会が一般家庭の生計費や民間事業所・国などの給与を考慮して行う勧告を踏まえ、県議会の審議を経て条例で定められます。2020年4月1日現在は下表のとおりです。詳細はウェブページで確認できます。(出典:県人事委員会報告資料)

区分	平均月額	平均年齢
県職員	347,685円	43.4歳
県内民間事業所	347,522円	-

県庁人事企画課

☎0857-26-7418 ㊚0857-26-8140

<https://www.pref.tottori.lg.jp/294269.htm>



自転車利用はヘルメット着用で

幅広い世代が利用する自転車。警察庁資料によると、乗車中の死者のうち、頭部が致命傷になった人の割合は約6割。また、ヘルメット非着用時の致死率は着用時に比べ約2.4倍高く、頭部損傷が重大事故につながりやすいことが分かっています。自転車に乗るときはヘルメットを着用して安全に利用しましょう。



県庁くらしの安心推進課

☎0857-26-7187 ㊚0857-26-8171

<https://www.pref.tottori.lg.jp/95823.htm>



お知らせ

広告

イチバンあなたらしい
ハタチ美人へ

成人式 振袖

振袖展示会開催

晴れやかな着方で、華やかな思い出を。
 新作の振袖も多数入荷しています。人気の色、柄はお早めに!ご来店お待ちしております。

ご予約特典 レンタル料金 40,000円~

- ◆前撮り衣裳、着付け無料!
- ◆ヘアメイク、記念撮影無料!
- ◆次回からの振袖レンタル無料!
- ◆ショールプレゼント!

鳥取店 プライダルショップ *Juno*
 TEL 0857-21-2717
 鳥取市永楽温泉町163-3

倉吉店 プライダルハウス とさき
 TEL 0858-23-0211(代)
 倉吉市大正町1079

■営業時間/10:00~19:00
 ■定休日/毎週水曜日
<http://www.tosaki.co.jp>
 bridalhousetosaki

厚生労働省鳥取労働局委託事業「高齢者活躍人材確保育成事業」 広告

60歳以上の、健康で働く意欲のある方
 シルバー人材センター

会員募集中

あなたの知識・経験・技能を活かしませんか!

入会・お問い合わせは
 あなたの街の
 シルバー人材センターへ

公益社団法人 鳥取県シルバー人材センター連合会
 TEL0859-37-2531
 〒683-0812 鳥取県米子市角盤町1丁目76番地
 URL <https://www.torisilver-ren.com>

※広告は広告主の責任において掲載しています。広告内容などを県が推奨するものではありません。